

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ほのぼの

目標達成計画

作成日: 平成 22年 5月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族が今以上に、意見や要望、悩み事等が気楽に相談してもらえる環境づくりと、出てきた意見や要望を反映していく工夫。	定期的なホーム便りの発行と家族だけで悩みや心配事等が相談できる家族会の開催。	12ヶ月
2	10	人権教育・啓発活動	毎朝朝礼で理念を唱和し、利用者の人権を尊重する取り組みはしているが、人権教育に今以上の取り組みをしていきたい。	人権研修会に職員を参加させたり、外部から人権について講師を招聘したりして、人権教育・啓発活動に繋げていく。	6ヶ月
3		利用者と家族が安心できる職員の配置と異動を極力抑える体制の確立	新人職員、現任職員全員が協力して、利用者、家族のためにより良い介護サービスを提供出来るようにしていく。	新人、現任研修を実施し、お互いにコミュニケーションをとり合い、スタッフ会議を頻繁に開催し、利用者や家族の要望を取り入れた介護サービスを実施していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。